



# 志岐高便り

第158号

発行責任者  
平山 啓一



携帯  
サイトへ

長崎県立志岐高等学校

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88

[TEL]0920-47-0081

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

## 巻頭言

### 「新たな坂上り」 校長 平山啓一



来年度の創立110周年に向けて、スローガンとシンボルマークを右のように決定しました。スローガンの「**拓け 輝け 羽ばたけ**」には、3つの願いを込めています。

一つ目は、先輩方が切り拓き積み重ねてきた伝統を引き継ぎながら、志岐高校の新たな10年を切り

拓いていってほしいという願い。二つ目は、志岐高生として光り輝いてほしい、そしてこれからの社会に光をもたらす存在になってほしいという願い。三つ目は、将来、島内外を問わず、世界を視野に入れてその発展に貢献してほしいという願い。一方、シンボルマークは「世界に羽ばたいていける志岐高校」がイメージで、過去と未来、終わる平成と新たな時代とをつなぐ意味をリボンで表現しました。いずれも1・2年の生徒全員が考えてくれた作品の中から、2年の林沙千穂さん、三木更紗さん、山口宗真くんの作品を組み合わせ、1年の西村香澄さんの作品をもとにシンボルマークを完成しました。ともに110周年に相応しい出来栄です。改めて生徒の皆さんにお礼を言います。



ところで、事業の一つとして海外へ生徒を派遣します。これは、同窓会の皆様のご支援で実施するもので、先日4名を選考しました。30名を超える生徒が1次論文に応募し、その中の10名が2次プレゼン選考に挑みました。10名のプレゼンは、どの一人も自分の考えを自分の言葉で語る、本当に素晴らしいものでした。改めて志岐高生の限りない可能性を感じました。選考の結果、2年の古賀彩歌さん、1年の田口智香子さん、大久保裕二郎くん、篠崎清吾くんの4名に決定しました。派遣先は、アメリカ合衆国シアトルです。アマゾンやマイクロソフト等の世界のトップ企業が本社を構える街で、新たな価値観に触れて欲しいと思います。

まもなく、平成が終わります。ベルリンの壁やソ連の崩壊、激動の幕開けでした。阪神・淡路大震災や東日本大震災等の未曾有の大災害、オウムや米国同時多発テロ等の常軌を逸した事件。新たな時代には平穏を願うばかりです。しかし、地球温暖化一つを取っても、新たな時代は我々に重大な覚悟と決断を迫ることでしょう。西欧を目指し、声を合わせて上った坂の上で自分を見失ったこの国は、米国というパートナーを得て再び坂を登りました。明治や戦後日本の坂上りを外発的だとすると、これからの坂上りは内発的でありたいものです。小説『三四郎』の中で、「然し是からは日本も段々発展するでせう」という三四郎の言に、広田先生は「亡びるね」と返します。難しい一言ですが、これから様々な難問に立ち向かう若者へのエール、という解釈が好きです。明治、大正、昭和、そして平成と、4つの時代を見てきた本校も、110周年という記念の年に新たな時代を迎えます。スローガンやシンボルマークに込めた願いが届くことを祈ります。「日本より頭の中の方が広いでせう」と広田先生。新たな時代、その坂上りはこれから大人になる皆さんの頭の中から生まれるのです。

## 第 3 学 年 よ り

保護者の皆様におかれましては、進路決定者集会、三者面談にご多用の中おいでいただきありがとうございました。卒業まで残すところ3ヶ月弱となりました。71回生全員の進路決定まで学年団でサポートして参りますので、ご家庭でも激励をよろしく願います。

センター試験を受験する生徒達にとっては、これからが正念場です。焦りや不安を感じているのは全国にいるライバルも同じです。弱気になった時こそ、一人で戦っているわけではないことを思い出して下さい。受験は団体戦。最後まで粘り強く全力で頑張りましょう。また学年末考査を受験する生徒達は、年明けすぐに考査時間割発表となっています。冬季休業中も気を抜かず、有終の美を飾るための努力を続けましょう。

最後に、卒業後は多くの方が故郷である吉岐を離れます。短い冬期休暇ですが、家族と過ごす時間も大切にして下さい。

## 第 2 学 年 よ り

先日行われました三者面談には、ご多用の中ご来校いただきありがとうございました。保護者の皆様と、生徒、担任の目線を合わせ、「3年生0学期」に取り組むべきことを明確にできたのではないかと思います。

さて、2学年では論理的な記述力の強化を目的に、今年度からの新しい取組として「論理コミュニケーション（論コミ）」という授業を導入しています。これまでの小論文の作成では、自分の意見を踏まえて根拠や事例を考えると

が一般的でしたが、論コミではまず複数の意見を挙げ、根拠や事例を書き出し、その中で論理的に記述できそうなものを自分の意見として記述していきます。授業は専門の研究者による映像を活用しながら進めており、生徒たちも毎回意欲的に取り組んでいます。今後は日常生活の中でも論理的な考え方と伝え方ができるようになることが目標です。

まもなく進路を決定する1年が始まります。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

## 第 1 学 年 よ り

先日は、お忙しい中、三者面談に足を運んでいただき、ありがとうございました。4月に入學して9ヶ月、生徒たちは学習と部活動の両立に追われた毎日だったと思いますが、仲間と切磋琢磨し、少しずつ成長することができたのではないのでしょうか。保護者の皆様におかれましては、日々の送迎、朝早くからのお弁当作りなど、さまざまな面でご協力いただき、本当にありがとうございました。

さて、社会に目を向けると、情報化・グローバル化が進み、急速にさまざまな仕組みが変化していっています。このような社会を生きる生徒たちには、「常に学び続け、主体的に行動できる力」が求められています。冬休みは日頃よりも時間があります。是非、生徒の皆さんは、自分の将来のために今何をすべきなのかを考えて、学習や部活動等に主体的に取り組んでください。2019年のさらなる成長のため、有意義な冬休みにしてくれることを期待しています。

## 東アジア歴史・中国語 コース

### 「コース発表会」

12月16日（日）、本校コモンホールにて、東アジア歴史・中国語コースの発表会を開催しました。歴史学専攻、中国語専攻ともに、日頃の研究や学習の成果を披露し、充実した発表会となりました。

また長崎県埋蔵文化財センターの皆様をはじめ、里親様、保護者の皆様におかれましては、お忙しい中、足を運んでいただきありがとうございました。



## 壱岐高Topics!

### 「全国高校生スピーチコンテスト 入賞！」

12月8日(土)、京都外国語大学において、第22回全国高校生スピーチコンテストが開催され、2年6組豊坂しおりさんが中級部門で3位相当の京都商工会議所会頭賞、1年5組市村渉真さんが初級部門で同賞を受賞しました。今後もさらなる活躍を期待しています。

### 「アンサンブルコンテスト 金賞受賞！」

12月16日(日)、諫早文化会館において行われた第45回長崎県アンサンブルコンテストにおいてサクソフォン3重奏、2年4組富谷康徳さん、1年1組平川頌太さん、1年2組末永旭さんが金賞を受賞しました。曲は鹿野草平作曲、『疾風』Side S』という作品で、富谷さんは「本番1週間前までは、思ったような演奏ができず焦りがあったが、いろいろな人の支えがあり頑張ることができた。これからも皆さんの心に届く音楽を奏でられるように、一生懸命練習を頑張りたい」と意欲をみせてくれました。吹奏楽部は12月23日(日)に壱岐の島ホールでクリスマスコンサートを開催します。こちらもぜひご期待ください！

### 「第3回文化部合同発表会」

12月23日(日)壱岐の島ホールにて文化部合同発表会が行われます。ステージや展示で、各文化部の日頃の活動の成果を発表します。午後1時開場、2時開演です。お問い合わせの上ぜひご来場ください。



## 1月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

1	火	
2	水	年始休暇
3	木	年始休暇 センター試験プレテスト(Kパック)③
4	金	センター試験プレテスト(Kパック)③
5	土	★③
6	日	
7	月	冬季補習①②③
8	火	始業式 大掃除 課題テスト①②
9	水	課題テスト②
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	【成人の日】
15	火	考査時間割発表③ 早朝補習再開①②
16	水	献血
17	木	センター試験出陣式③
18	金	センター試験会場設営(2h授業)
19	土	大学入試センター試験 進研実力テスト(5教科)②(校外) 進研実力テスト(3教科)①(校外)
20	日	大学入試センター試験 進研実力テスト(5教科)②(校外)
21	月	センター試験自己採点③(AM)
22	火	学年末考査③ 特編Ⅱ期開始 修学旅行②
23	水	学年末考査③ 修学旅行②
24	木	学年末考査③ 修学旅行②
25	金	学年末考査③ 修学旅行②
26	土	
27	日	第3回英検一次
28	月	考査返却特別時間割③ 三者面談③
29	火	考査返却特別時間割③ 三者面談③
30	水	考査返却特別時間割③ 三者面談③
31	木	考査返却特別時間割③

# 各分掌から

## 生徒指導部より

先日、沓岐地区学校警察連絡協議会が行われ、沓岐警察署から、「昨年度と同じく県内の高校生の検挙数が増加の傾向にあり、沓岐市内においても補導するケースが未だある。家庭・学校と警察が連携し、早期予防に協力願いたい」と報告がありました。全国的には、スマホやタブレットを利用したSNSによるトラブルが増えています。警察庁によると平成30年上半年期における児童ポルノ事件の検挙件数が1,423件と増加し、被害児童のうち4割が「自撮り被害」にあっていると報告されています。便利である反面、安心・安全に生活できない危険性が身近に迫っていることを認識し、各ご家庭におきましても、再度お子様とのルールの確認や日々の声かけ等、よろしくお願い致します。

冬季休業中の過ごし方については、「中学生・高校生の冬季休業中における生活指導について」をご覧いただき、規則正しい充実した生活を送っていただくとともに、お子様を事故から守り、犯罪や非行に巻き込ませないよう、ご家庭における十分な監督・ご指導をお願いいたします。

## 生徒会・美化部より

12月12日(水)に今年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」が発表され、今年は「災」が選ばれました。今年は西日本豪雨や北海道地震、相次いだ台風や記録的猛暑など自然災害が多発しました。

生徒会会計委員会は、災害で被災された方々の助けに少しでもなりたいという思いから、毎年行っている「歳末助け合い募金」に「災害復興のための募金」の意味も込めて、11月20日(火)から12月5日(水)にかけて、募金活動を行いました。生徒・職員から合計63,991円の浄財が集まり12月12日(水)に沓岐市社会福祉協議会の担当の方に手渡しました。生徒会としましては、今

後も募金活動を行っていきたいと思います。生徒の皆さん、ご協力よろしくお願い致します。

(文責 生徒会会計委員長 岡部友亮)



## 進路指導部より

2018年が終わろうとしています。保護者の皆様、今年も進路指導部の取組にご協力いただき、誠にありがとうございました。

来年に向け、各学年の生徒にメッセージがあります。まずは入試制度が変更になる1年生の皆さん、来年は学習に力を入れることは勿論ですが、部活動や各種ボランティア活動、検定試験や地域行事などに積極的に参加してください。皆さんの高校生活を豊かにし、また進路実現のための貴重な機会となるはず。続いて2年生の皆さん、いよいよ受験生になる年です。やっぱり進学も就職も学力が必要であると3年生を見てしみじみ思います。〇〇が終われば受験勉強に入ろう、なんて考えていると出遅れてしまいます。就職試験対策・受験勉強にフライングはありません。The sooner, the better.です。来年は3年生0学期。意識高くいきましょう！そして3年生、志望校合格を現実にするべく、決して途中で諦めないことです。最後のひとりが決まるまで、先生方も決して諦めないことを誓います。集中して学習ができるよう健康管理には十分注意しましょう。

平成最後の年末年始となりました。みなさま良いお年をお迎えください。

## 胡先生コラム 『微熱感』

今回は私が日本にきて初めて耳にした「微熱感」という言葉について少しお話をしたいと思います。私は日本の小説や映画作品が好きなのですが、ある小説の帯で「微熱感」という言葉を目にしました。「微熱感」のある作品というのは、感情的なものが極限まで抑え付けられて、人に「知りたい!」という気持ちを煽る物語の構成もなければ、激しい感情的なぶつかり合いもなく、ただどうでもいい話をしているように、淡々と物事を語り続ける作品です。代表的な作品としては、氷室冴子さんの小説『海がきこえる』があります。これは私の一番好きな日本の小説です。また、映画で心象深かったのは『ニシノユキヒコの恋と冒険』です。恋に熱くはならないけれども、恋をしないわけではない。そのような微妙な感性に私は興味を惹かれました。日本人の繊細な心の動きが表れていると思います。興味のある方は是非ご覧ください。